

# TimeTracker セットアップガイド

## サーバ編

### 【補足資料】

## SQL Server 2000 インストール方法

2006 年 6 月

(株)デンソークリエイト



## 0. はじめに

このセットアップガイドは、「TimeTracker セットアップガイド サーバ編」では説明していない、SQL Server 2000 の設定や操作方法を補足するためのものです。

SQL Server 2000 の機能・操作の詳細については、別途 解説資料(市販書籍や Web サイトなど)をご覧ください。SQL Server 2000 導入元のパートナー企業、あるいは開発元であるマイクロソフト社までお問い合わせください。

全体的な流れは、以下のようになります。これらの作業はサーバマシンで行ってください。

Step.1 SQL Server 2000 をインストールする

**注意：** セットアップをするためには、OS の管理者権限が必要です。

本書は、SQL Server 2000 に関する動作を保証するものではありません。  
ご利用の環境によっては、本書のとおり動作しない可能性もあります。

また、本書は予告なしに改訂をする場合があります。



## 1. SQL Server 2000 をインストールする

ここでは、新規に SQL Server 2000 をインストールします。

SQL Server 2000 の、製品 CD-ROM をお手元にご準備ください。

最新のサービスパック が適用された製品 CD-ROM をご利用するか、インストール後に最新のサービスパックを適用することをお勧めします。

### 1.1. SQL Server 2000 インストーラの起動と作業の選択

サーバマシンの CD-ROM ドライブに、SQL Server 2000 の製品 CD-ROM をセットしてください。CD-ROM 内のインストーラが自動的に起動して、図 1 に示す画面が表示されます。



図 1 SQL Server 2000 インストーラ

ここで、画面上の [SQL Server 2000 コンポーネント] の項目をクリックしてください。

お使いになられている OS の設定によっては、CD-ROM をセットしても SQL Server 2000 インストーラが自動的に起動しません。

そのような場合は、エクスプローラから CD-ROM ドライブを参照して、格納されている実行ファイル “Autorun.exe” を手動で実行してください。

## 1.2. コンポーネントの選択

図 2 に示すコンポーネントの選択画面が表示されます。



図 2 SQL Server 2000 コンポーネントの選択

ここで、画面上の [データベース サーバのインストール] の項目をクリックしてください。

## 1.3. インストールウィザードの起動

図 3 に示すインストールウィザード画面が表示されます。

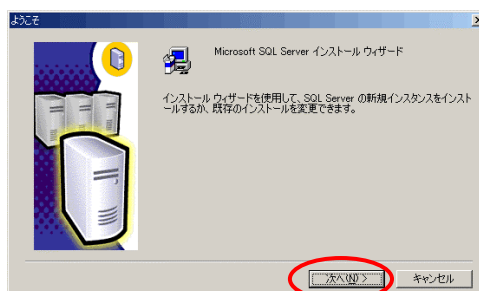


図 3 SQL Server 2000 インストールウィザード

ここで、[次へ] ボタンをクリックしてください。

## 1.4. SQL Server 作成先の選択

図 4 に示す SQL Server 作成先の選択画面が表示されます。

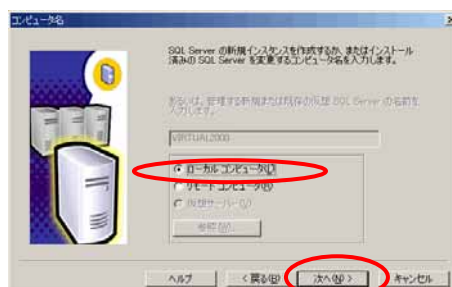


図 4 SQL Server 2000 SQL Server 作成先の選択

ここで、[ローカルコンピュータ] を選択して、[次へ] ボタンをクリックしてください。



## 1.5. インストールオプションの選択

図 5 に示すインストールオプションの選択画面が表示されます。

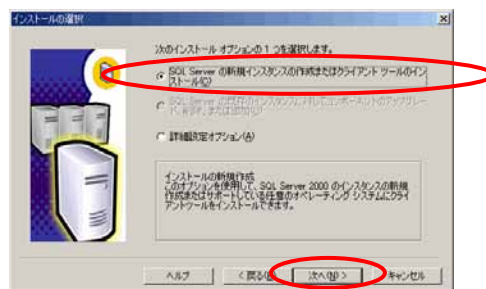


図 5 SQL Server 2000 インストールオプションの選択

ここで、[SQL Server の新規インスタンスの作成またはクライアント ツールのインストール] を選択して、[次へ] ボタンをクリックしてください。

## 1.6. ユーザー情報の入力

図 6 に示すユーザー情報の入力画面が表示されます。

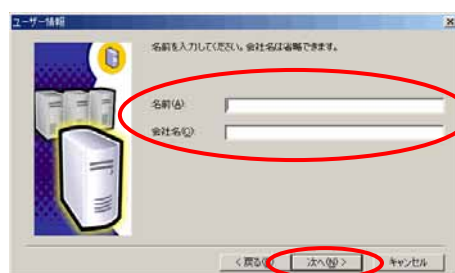


図 6 SQL Server 2000 ユーザー情報の入力

ここで、必要事項を入力の上、[次へ] ボタンをクリックしてください。

## 1.7. 使用許諾契約書

図 7 に示す使用許諾契約書画面が表示されます。

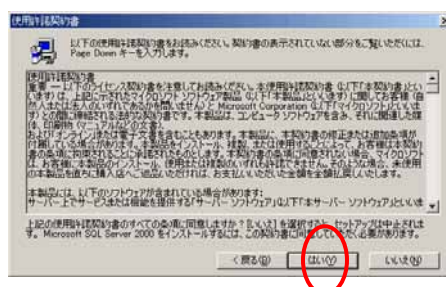


図 7 SQL Server 2000 使用許諾契約書

ここで、画面上の指示に従い、すべての条項に同意するなら、[はい] ボタンをクリックしてください。

## 1.8. CD キー

CD キーを入力し、[次へ]をクリックしてください。

## 1.9. インストールの定義

図 8 に示すインストールの定義画面が表示されます。

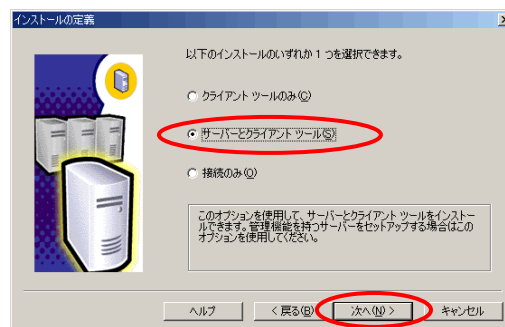


図 8 SQL Server 2000 インストールの定義

ここで、[サーバとクライアントツール] を選択して、[次へ] ボタンをクリックしてください。

## 1.10. インスタンス名の設定

図 9 に示すインスタンス名の入力画面が表示されます。

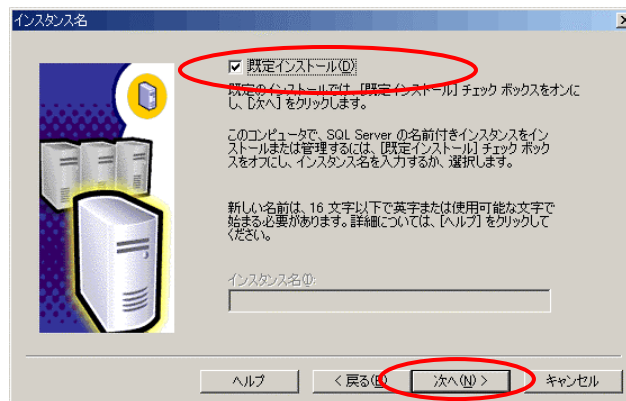


図 9 SQL Server 2000 インスタンス名の入力

ここで、[既定インストール] チェックボックスにチェックを入れた状態で、[次へ] ボタンをクリックしてください。

[インスタンス名]の設定についての詳細は次の【インスタンスの補足】をご参照下さい。

### 【インスタンスの補足】

[既定インストール] を指定した場合、この後作成する SQL Server の基となるインスタンスは、「既定のインスタンス」という扱いになります。既定のインスタンスは、インスタンス名を入力する必要がありません(省略されます)。

例として、このケースにおける SQL Server の名前は、次のようになります。

SERVERPC ("SERVERPC" はサーバマシン名)

[既定インストール] を指定しなかった場合は、この段階で、[インスタンス名] にインスタンス名を入力します。

例として、[インスタンス名] に "TIMETRACKER" を入力したケースにおける SQL Server の名前は、次のようになります。

SERVERPC¥TIMETRACKER ("SERVERPC" はサーバマシン名)

## 1.11. セットアップの種類

図 10 に示すセットアップの種類画面が表示されます。

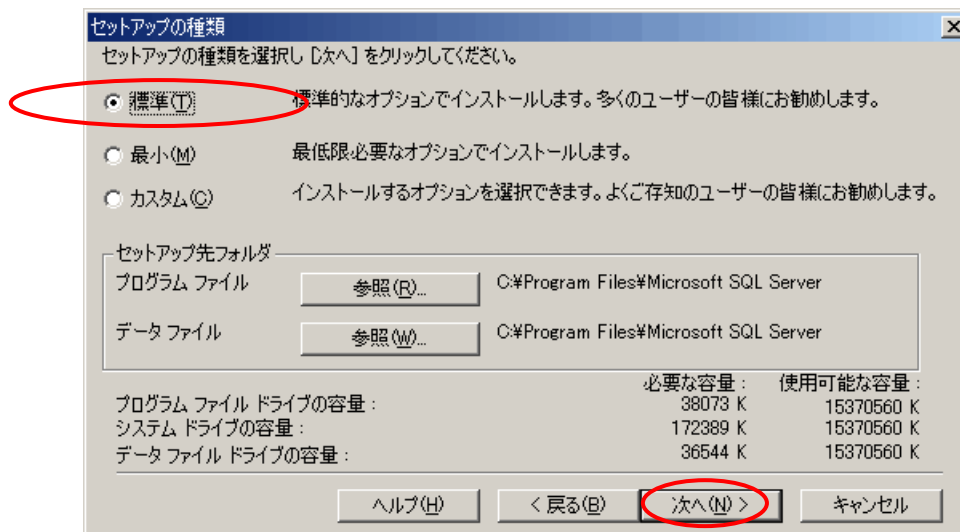


図 10 SQL Server 2000 セットアップの種類

ここで、[標準] を選択して、[次へ] ボタンをクリックしてください。

### 1.12. サービスアカウントの設定

図 11 に示すサービスアカウントの設定画面が表示されます。

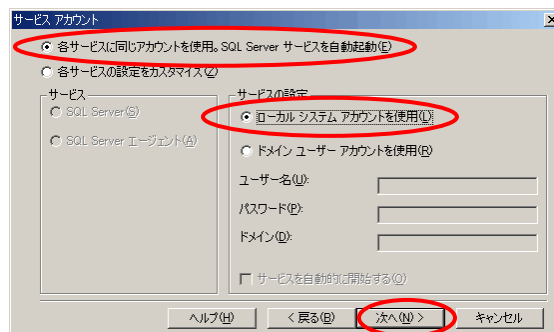


図 11 SQL Server 2000 サービスアカウントの設定

ここで、[各サービスに同じアカウントを使用。SQL Server サービスを自動起動] を選択して、さらに [サービスの設定] グループ内で [ローカル システム アカウントを使用] を選択したうえで、[次へ] ボタンをクリックしてください。

サービスを動作させるアカウントについてルールが設けられている場合は、そのルールに従ったアカウントで動作させてください。

### 1.13. 認証モードの設定

図 12 に示す認証モードの設定画面が表示されます。

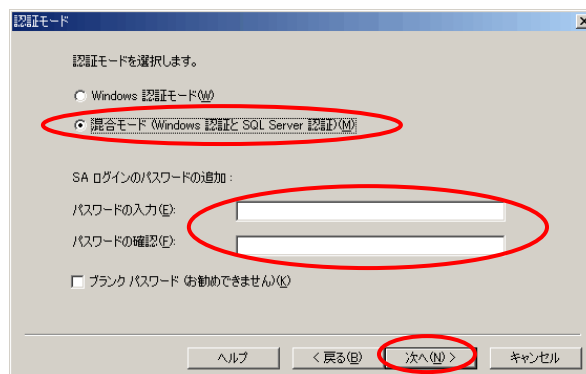


図 12 SQL Server 2000 認証モードの設定

ここで、[混合モード (Windows 認証と SQL Server 認証)] を選択して、さらに [SA ログインのパスワードの追加] にて [パスワードの入力]・[パスワードの確認] を入力したうえで、[次へ] ボタンをクリックしてください。

セキュリティ管理上、[ブランク パスワード (お勧めできません)] チェックボックスにはチェックを入れず、適切なパスワードを設定することをお勧めします。  
また、ここで設定する SA のパスワードは、この後の TimeTracker 本体のインストール作業で必要となります。設定したパスワードを忘れずに控えてください。



### 1.14. ライセンスモードの選択

図 13 に示すライセンスモードの選択画面が表示されます。

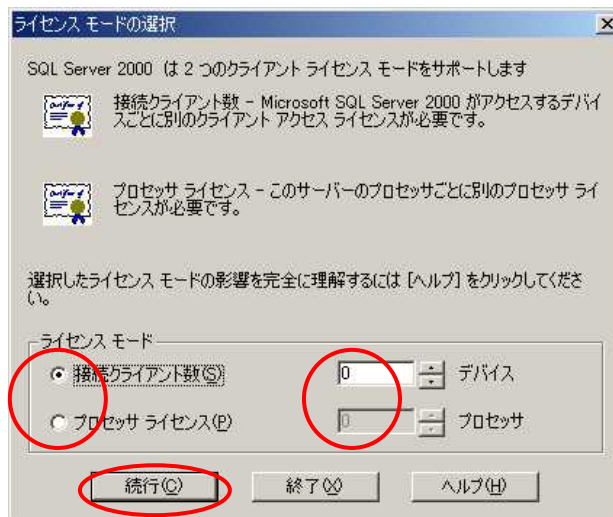


図 13 SQL Server 2000 ライセンスモードの選択

ここで、ご購入された SQL Server 2000 のライセンスに従った適切な値を入力して、[続行] ボタンをクリックしてください。

### 1.15. ファイルコピーの開始

図 14 に示すファイルコピーの開始画面が表示されます。

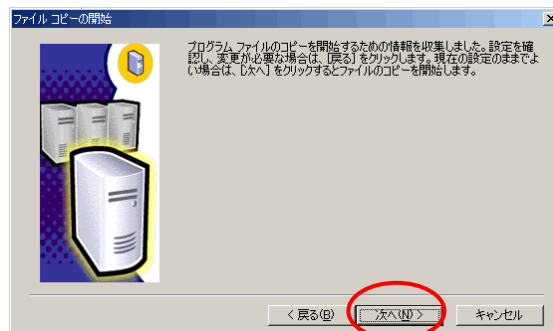


図 14 SQL Server 2000 ファイルコピーの開始

ここで、そのまま [次へ] ボタンをクリックしてください。  
SQL Server 2000 のインストール処理が開始されます。

### 1.16. セットアップの完了

SQL Server 2000 のセットアップが終了すると、図 15 に示すセットアップの完了画面が表示されます。

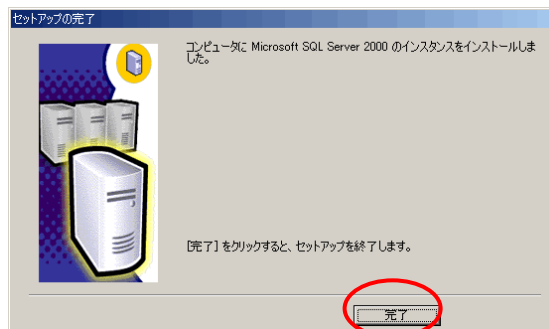


図 15 SQL Server 2000 セットアップの完了

ここで、[完了] ボタンをクリックしてください。

### 1.17. インストール結果の確認

インストールした SQL Server が SQL Server 2000 の管理下にあることを、確認します。Enterprise Manager を起動し、SQL Server 2000 が管理している SQL Server を表示してください。

SQL Server ノードが1つだけ表示されていて、その名前が「1.10 インスタンス名の設定」における設定通りであれば、インストールは成功です。

図 16 に、「1.10 インスタンス名の設定」で既定のインスタンスを設定した場合の表示例を示します。

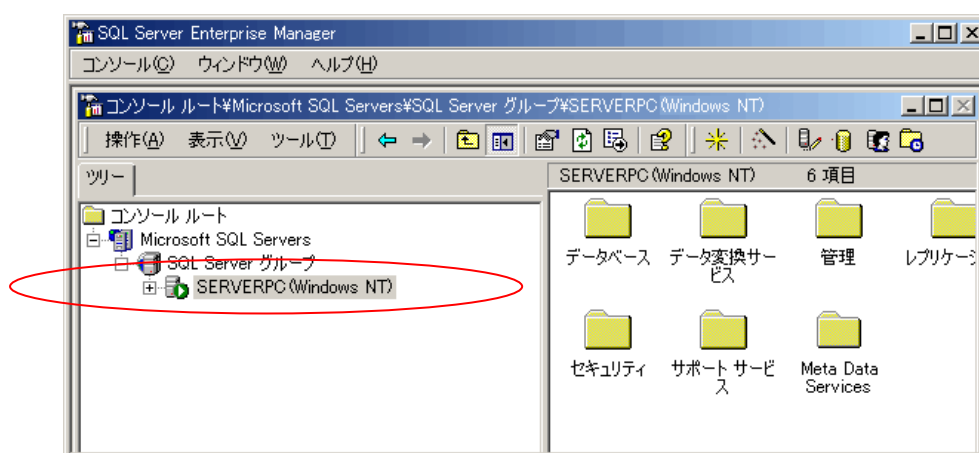


図 16 SQL Server 2000 インストール後の SQL server の確認

これで SQL Server 2000 のインストールは完了です。

引き続き TimeTracker のインストールを続けてください。

次は「TimeTracker セットアップガイド サーバ編」の「Step3. データベースを作成する」  
をご参照下さい。

このドキュメントに記載されている情報 (URL 等のインターネット Web サイトに関する情報を含む) は、将来予告なしに変更することがあります。

Microsoft、Windowsまたは、その他マイクロソフト製品の名称及び製品名は、米国 Microsoft Corporation の米国及びその他の国における登録商標です。

Windows の正式名称は、Microsoft Windows Operating System です。

その他、記載された社名及び製品名は各社の商標または登録商標です。

以上

